

女性活躍推進行動計画について

学校法人東京聖徳学園では、女性が就業継続し活躍できる雇用環境の整備を行うため、下記のとおり行動計画を策定しています。

1. 計画期間 平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日

2. 当学園の課題

女性採用数、管理職数、育児休業取得率は全国平均を上回るものの、今後、確実に継続させるための施策が必要

3. 定量的目標

- ・女性の産休・育休後の復帰率の現状維持（100%）
- ・女性管理職比率の向上（25%→30%）

4. 取組内容

育児・介護休業取得の促進、追加制度（育児、介護、配偶者の転勤等を理由とする退職者に対する再雇用の実施）導入検討

- 平成28年4月～ 追加制度の検討、実施

女性管理職比率の現状維持

- 平成28年4月～ 階層別研修の継続実施と充実化

女性の活躍の現状に関する情報公開

令和2年5月現在

- ① 採用した労働者の占める女性労働者の割合・・・65%
(教員67%、事務職員50%、非常勤教員58%、パート他91%)
- ② 管理職に占める女性労働者の割合・・・31%
- ③ 男女の平均継続勤務年数の差異

(年数)

	女性(A)	男性(B)	(A)/(B)
専任教員	8.6	13.7	62.8%
専任職員	12.5	14.2	88.0%
合計	9.5	13.9	68.3%

以上